



2020年9月23日

各位

会社名 株式会社 エンチョー
 代表者 代表取締役社長 遠藤 秀男
 (JASDAQ コード番号 8208)
 問合せ先 経営企画室長 奥野 孝
 (TEL 0545-57-0850)

連結業績予想及び配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年5月19日に公表致しました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の連結業績予想及び配当予想を下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 2021年3月期 連結業績予想数値

(1) 第2四半期連結業績予想数値（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想（B）	20,180	800	710	660	96.52
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期 第2四半期）	19,677	320	220	115	16.92

(2) 通期連結業績予想数値（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	百万円 未定	円 銭 未定
今回修正予想（B）	37,500	850	700	600	87.74
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	37,036	274	113	△391	△57.30

2. 連結業績予想公表の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」公表時には、新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響を鑑み、合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、当社グループの最近の業績及び現時点において入手可能な予測等を踏まえ、連結業績予想を算定致しましたので公表致します。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響について、第2四半期連結累計期間における当社グループは、緊急事態宣言中に営業時間の短縮や一部店舗の休業等もありましたが、生活必需品を提供する社会的なインフラとしての役割を全うし、地域の皆様の生活を支えるべく、感染拡大防止に努めながら店舗営業を継続致しました。その結果、外出自粛による家庭内需要や在宅勤務の拡大により、巣ごもり消費が発生する等、ホームセンター店舗を中心に一時的な需要拡大となった他、チラシや集客イベントの自粛や営業時間短縮、休業等の影響により販管費が減少し、収益の増加要因となりました。新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明な状況ではありますが、当社グループに及ぼす影響は、第3四半期連結会計期間以降は平常時に戻ると仮定して連結業績予想を算定しております。

※上記業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 2021年3月期 配当予想

	年間配当金		
	第2四半期	期末	合計
前回予想 (2020年5月19日発表)	円 銭 未定	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想	10.00	10.00	20.00
前期実績 (2020年3月期)	10.00	5.00	15.00

4. 配当予想の理由

当社は、配当の継続を重視しており、会社の経営成績及び財政状態並びに今後の見通し等を総合的に勘案しながら、積極的な利益還元を行うことを基本方針としております。

内部留保金につきましては企業体質の強化及び事業規模拡大のための設備投資資金等に有効活用し、売上拡大、株主資本比率の更なる向上を図ってまいります。

「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」公表時には2021年3月期の配当予想を未定としておりましたが、当社の財務体質の状況、上記業績予想及び方針を総合的に勘案し、中間配当金として1株当たり10円、期末配当金として1株当たり10円を予定しております。

※上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上